

教職大学院生の一週間

時間	月	火	水	木	金	土
8:40 ~						
10:30 ~		教育臨床研究入門 (前期前半のみ)		学部の演習 (社会科)	研究をまとめる	
12:10 ~		臨床現場における観察 の意義と視点について 講義形式で学ぶ授業		先行研究に関する議論 や卒論の検討、実習報 告等を行う演習		
13:00 ~	小学校 で実習	自主ゼミ	小学校 で実習		学部授業の TA	集中 講義
14:40 ~		学部生と一緒に基本文 献を講読し、議論する			教室の準備・受講生 の振り返りをまとめる ことなど	
14:50 ~		リフレクション演習				
16:30 ~		主担当教員と一緒に研 究課題について議論す る演習				
16:40 ~		他の先生の演習に 自主的に参加		チーム演習 会場に移動		
18:20 ~		個人の研究課題につ いて議論する演習				
18:30 ~				チーム演習		
20:10 ~				個々の研究課題につ いて様々な専門性や課 題をもった院生が一 緒に議論する演習		



教職大学院のご案内



子どもの息遣いを感じる場所で...

「教師」としての学びを深める



院生の研究課題に寄り添う教職大学院です

授業をもっと
良くしたい

子どものニーズに応える
適切な支援を学びたい

教員としての
視野を広げたい

教科の内容を
極めたい

現場のリアルな姿を
もっと知りたい

専門教科の学びを
現場の視点から
さらに深めたい



修了生の声

- ・2年間にわたって同じ学校に入ったことで、クラス替えや学校行事など、環境の変化に伴う子どもの変化を長期スパンで見ることができました。
- ・特色あるフィールドを見ることで、今まで感じたことがなかった教育上の課題や現状を受け止めた上での運営上の解決策などを具体的に考えることができました。
- ・通常学級における特別支援教育の難しさ、大変さ、そして現場の先生方のすごさを肌で感じることができました。(教職大学院生修了直前アンケート(2017)より、一部改変)

お気軽にお問合せ下さい。 畔上一康 azegami_kazuyasu@shinshu-u.ac.jp

教職大学院が

充実します！

これまでの教職大学院は

① 現場でどっぷり実践研究!

学校拠点方式で、現場に即した学びを実現。週に2日程度、2年間にわたって実地研究に取り組みます。

② 大学教員がチームで指導!

主担当教員、副担当教員に加えて、チーム演習の担当教員など、大学の教員がチームで院生の研究課題をサポートします。経験豊富で同僚から信頼も厚い「実務家教員」が現場に即した指導をします。「研究者教員」は学術的・専門的な立場から広く深い研究の世界に誘います。院生は希望の教員に研究指導を受けることができますので、入試の際に相談してください。

③ 手持ちの一種免許状が専修免許状になります

教職大学院で所定の単位を修得すると、幼・小・中・高の一種免許状が専修免許状にアップグレードできます。

④ 長野県の採用猶予制度があります

教員になりたいと強く願っている人は、学部4年時に加え、大学院在学中に教員採用試験に合格した場合も、長野県が採用を猶予し、修了と同時に正規採用されます。チャンスは3回。すでに教員採用試験に合格している人は、心置きなく学習に専念できます。(長野県以外にも同様の優遇制度を実施している自治体があります)

修士課程と教職大学院の「いいとこどり」を目指します!

① 定員増 (5名→15名)

これまで学部を卒業してすぐに進学する院生(ストレートマスター)は定員5名でしたが、今回から15名に増員されます。卒業後すぐに教員になる道もありますが、早い段階で確かな経験を積むことで、その後の教員としてのキャリアがより充実したものになります。全県から集まる優秀な現職院生との関りも、その後の教員生活を豊かにしてくれます。教員としての専門性を高めたい人はぜひ受験してください。

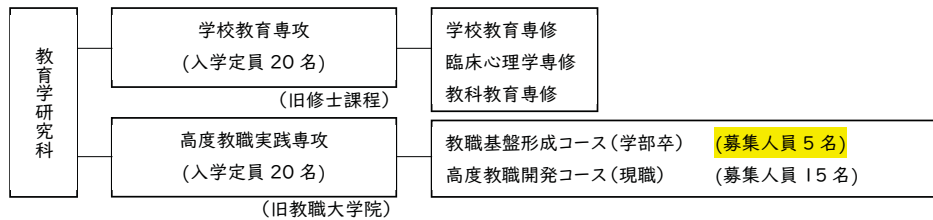
② 教科内容の指導も充実

「教科授業力高度化プログラム」の新設により、これまで修士課程を担当していた大学教員の多くが教職大学院担当となり、教科の内容や指導法を深めた研究もできるようになります。学部どのコースからも進学できます。これまでの修士課程では修士論文を提出し、修士(教育学)の学位が与えられていましたが、教職大学院では実践研究報告書を提出し、修了時には教職修士(専門職)の学位が得られます。

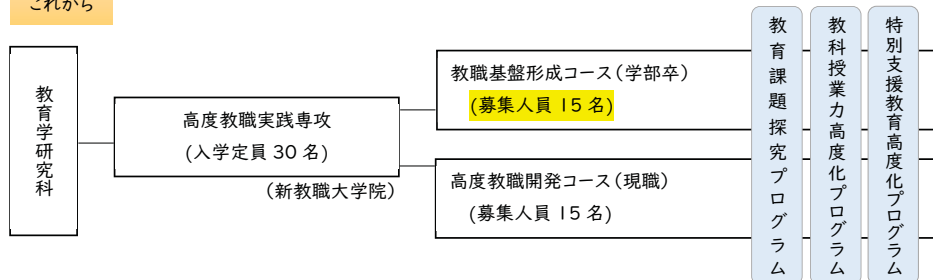
③ 特別支援教育に対応

新たに「特別支援教育高度化プログラム」が設けられます。このプログラムでは、通常学級における教育的ニーズも含めた特別支援教育についてより専門的に学ぶことができます。特別支援学校一種免許状を取得している人は、必要な単位を揃えると専修免許状にアップグレードできます。

これまで



これから



「教科授業力高度化プログラム」の授業例

- #### 「教育課題探究プログラム」の授業例
- ・学校マネジメント
 - ・へき地・小規模校における教育実践
 - ・海外学校臨床実習
 - ・学校における学習の心理過程
 - ・持続可能な社会づくりと教育
 - ・学校教育と市民性

- ・教科横断教育研究論
- ・教育調査方法基礎
- ・国語科授業内容研究(各教科)
- ・算数・数学科教材開発演習(各教科)
- ・音楽科授業分析演習(各教科)
- ・STEM 授業内容研究

「特別支援教育高度化プログラム」の授業例

- ・知的障害児の理解と支援
- ・病弱児の理解と支援
- ・発達障害児の理解と支援
- ・特別なニーズのある子どもの自立活動
- ・通常学級における特別支援教育
- ・特別支援教育コーディネーターの役割と支援
- ・教材開発研究(特別支援)



※プログラムは入学後に選択します。※選択したプログラム以外の授業も履修できます。